



営農NEWS



水田の初中期一発除草剤エーワン、ゲットスター、ボデーガード、コメットの有効性と使用上の注意

新しい水田の初中期一発除草剤として、エーワン、ゲットスター、ボデーガード、コメット剤（いずれも 1 キロ粒剤、シャンボ剤と前 3 剤はフロアブル剤、コメットのみ顆粒剤）などがあります。

これらの除草剤は、一年生雑草を始めとしてミズガヤツリやウリカワといった多年生雑草にも有効で、各種の雑草に対して長い残効（イネ科雑草を除く）があります。さらに、従来の S U 除草剤に抵抗性をもったホタルイやコナギなど難防除雑草にも卓効した有効性が認められています。

これらの特徴を生かし、使用上の注意点に気を付けて、効果的で安全な使用に努めてください。

1 エーワン、ゲットスター、ボデーガード、コメットの特徴

- 1) 有効成分が 2 成分（コメットは 3 成分）で、特別栽培など農薬成分数を減らしたい地域に導入が可能です。
- 2) 雑草の発生期間が長い地域では、初期剤との体系防除で長い抑草効果を発揮いたします。
- 3) クログワイ等の多年生雑草の多い地域では、クログワイに効果の高い剤（フォローアップ 1 キロ粒剤、サンパンチ 1 キロ粒剤）などとの体系防除でも、有効成分数は少なくても済みます。

2 使用上の注意点

1) 処理時期

除草効果を安定させるためには、移植 7～10 日後（雑草発生後）の処理が有効です。5 月以降の田植えの場合は、移植 7 日後～ノビエ 2.5 葉期頃までに処理してください。やや遅めの散布時期を推奨していますが、除草効果が発揮できる限界の葉齢を超えないよう十分注意してください。

- 2) 砂壤土、漏水田、強還元田などで、浅植え、低温・活着不良、軟弱苗などが重なると生育の抑制や白化症状が発生する場合がありますので注意が必要です。なお、白化症状に関しては、薬剤が大量に稲体に付着したり、局所的に薬液の水中濃度が高くなる場合に発生することがあり、主食用の栽培品種では伸展してくる新葉 1～2 枚に現われる場合がありますが、その後は正常葉が伸展し、生育に影響を及ぼすことはほとんどありません。

白化症状の軽減策としては、処理時にのみ湛水深を茎葉基部がかかる程度に深めにしておきましょう。

ただし、飼料用稲（WCS）の「モミロマン」など一部の品種で、症状がひどく枯死するほどの影響が生じる場合がありますので、これら品種には使用を避けてください。

表 1 水稲除草剤エーワン、ゲットスター、ボデーガード、コメットの各剤型における登録内容（平成 26 年 4 月 21 日現在）

薬 剤 名	使用量／10 a (散布液量／ 10 a)	使用方法	使用時期—使用回数	水	マ	ホ	ウ	ミ	オ	ク	セ	ヒ	
				田	ツ	タ	リ	ズ	モ	ロ	リ	ル	
				一	バ	ル	カ	ガ	ダ	グ		シ	
				年	イ	イ	ワ	ヤ	カ	ワ		ロ	
				生				ツ					
				雑				リ					
				草									
エーワン 1 キロ粒剤	1 kg	湛水散布	移植後 5 日（ゲットスターは移植直後※）～ノビエ 2.5 葉期（エーワン※※とボデーガードは 3 葉期）まで（ただし移植後 30 日まで）-1 回	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
ゲットスター 1 キロ粒剤				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ボデーガード 1 キロ粒剤				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
コメット 1 キロ粒剤				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
エーワンフロアブル	500ml	原液湛水散布または水口施用	移植後 5 日～ノビエ 2.5 葉期（エーワンとボデーガードは 3 葉期）まで（ただし移植後 30 日まで）-1 回	●	●	●	●	●	●	●	●		
ゲットスターフロアブル				●	●	●	●	●	●	●	●	●	
ボデーガードフロアブル				●	●	●	●	●	●	●	●	●	
コメット顆粒	湛水散布（水 500ml に 80 g を希釈）、顆粒水口施用（80 g）			●	●	●	●	●	●	●	●		
エーワンジャンボ	10 個（300 g）	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。	移植後 5 日～ノビエ 2.5 葉期まで（エーワン※※）（ただし移植後 30 日まで）-1 回	●	●	●	●	●	●	●	●		
ゲットスタージャンボ				●	●	●	●	●	●	●	●	●	
コメットジャンボ				●	●	●	●	●	●	●	●	●	
ボデーガードジャンボ				●	●	●	●	●	●	●	●	●	

注 1) ※印のゲットスター 1 キロ粒剤は、水田が砂壤土の場合には移植後 5 日～ノビエ 2.5 葉期までの登録。

注 2) ※※印のエーワン 1 キロ粒剤及びエーワンジャンボの使用時期は、水田が砂壤土の場合には移植後 5 日～ノビエ 2.5 葉期まで、壤土～埴土では移植後 5 日～ノビエ 3 葉期までの登録です。

農薬を使用する際は、ラベルに記載の登録内容、使用法、注意事項などを確認し、飛散に注意して使用して下さい。



生産資材部 営農企画課

電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040